



長年にわたり学校農園を指導  
おいけ 純一さん  
(手稲山口在住)

▲表彰状を手にする尾池さん

手稲北小学校にある28アールの学校農園「むぎわらぼうし」。そこで32年間にわたり子どもたちに畑仕事を教えているのが尾池純一さんです。地域教育に多大な貢献をされていることから、今年10月に同校体育館で手稲区長より表彰されました。

学校農園は「手稲の特産であるスイカを子どもたちと作れたら」という尾池さんの思いからスタートし、数年後「むぎわらぼうし」と名付けられました。今日に至るまでたくさんの子どもたちがスイカやジャガイモ、トウモロコシなどの栽培を体験しています。

「むぎわらぼうし」の一年は、4月の畑おこしから始まり、5月は定植、6月、7月は畑の管理として、水やり、草取り、病害虫駆除をしています。8月からは収穫をして、10月には翌年に向けた畑づくりをしています。尾池さんは自身の農作業のかたわらこの農園の管理に気を配っています。

「子どもたちからたくさんのお礼状をもらったのが印象に残りました」とうれしそうに話す尾池さん。「農園での体験を通して、子どもたちの中から一人でも多くの子が、食べ物をつくる仕事に就いてくれるといいですね」と笑顔で語ってくれました。



▲体育館での表彰式



▲お礼のあいさつをしました

編集 手稲区役所総務企画課広聴係

ホームページ「ていねいね」<http://www.city.sapporo.jp/teine/>

〒006-8612 札幌市手稲区前田1条11丁目

☎681-2400内線224 FAX681-6639